

田中保美議員
たなか やすみ

その活動を継承しながら、導入のための委員会設立に向けて取り組む。

コミュニティ・スクールとは…

「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域住民が学校運営に参画する「地域とともにいる学校」を実現する仕組み。



多賀小学校2年生の地域野菜販売体験

北川学校教育課参考
準備委員会設立に向け取り組む

問 「地域とともにいる学校づくりの推進」の活動は。

校外学習での町についての講話や野菜作り、職場体験では町内事業所や公共施設に協力している。

答 町内小学校では、米作りやサツマイモ栽培、タケノコ堀りなどの体験活動、読み聞かせなどの学習活動、登下校の見守りなど。

答 「コミュニティ・スクール導入の考えは。これまでから地域の方々に協力いただいている。

田中保美議員
コミュニティ・スクールの導入は

木村学校教育課長
希望家庭には入学前の3月中に支給

問 保護者の負担軽減

のため、支給時期を見直すべきでは。

新入学学用品費の支給時期見直しは

これまで4月中の支給だが、近年の物価

高騰の影響を受け、保護者の経済的負担も大きくなっていることが必要な家庭と認定すれば、学用品費・通学用品費・新入学学用品費等を支給している。

答 教育委員会で支援が必要な家庭と認定すれば、学用品費・通学用品費・新入学学用品費等を支給している。中学校では、三世代交流のグランドゴルフ、



井手小学校5年生の米作り体験



鎌
田
隆
宏
議
員

委託できるハンターの確保は

奥山産業環境課長

獵友会2団体と協議を予定

問 「緊急猟銃制度」
答 現在、マニュアル策定を進めている中で、獵友会2団体とハンターの確保に向けた協議を予定。

問 猿による森不法投棄、違法開発の監視、森林病害虫や鳥獣被害の有無等の確認を行っている。

答 ハンターをリスト化して、捕獲や猟銃が必要な場合には、対応可能なハンターと連絡調整ができる体制が構築できるよう委託していく。

問 飼不足のため、動物が山から下りてくるのではないか。
答 広角ズームで静止画や動画を撮影でき、熱感知のサーマルカメラ

問 猿友会との連携や委託についての運用は。

答 国有林の管理はどのようにしているのか。

問 整備されたドローンの性能は

答 高い飛行性能と複合的なカメラシステムを搭載

問 整備されたドローンの性能は。

答 広角ズームで静止画や動画を撮影でき、熱感知のサーマルカメラ



整備されたドローン



有害鳥獣対策としての監視カメラ

問 今後のドローンの活用は。

答 林野庁京都大阪森林管理事務所が月に1回、職員による森林パトロールを実施。不法投棄、違法開発の監視、森林病害虫や鳥獣被害の有無等の確認を行っている。

問 有害鳥獣対策の監視カメラは。

答 上井手区に2台、高月区に1台設置し、監視を継続。

問 有害鳥獣対策の監視カメラは。

答 災害時に、被災現場を空撮。

問 今後のドローンの活用は。

答 猿以外の害獣対策での活用は。

問 有害鳥獣対策では、飛行による威嚇やスピーカーから警避音を流す活用も。

問 ドローン操縦の有資格者数は。

答 猿員2名が国家資格を取得。

問 猿員2名が国家資格を取得。

答 イノシシや鹿の生息域・移動ルートの空撮調査に加え、熊の日猟情報があれば、サーマルカメラで生息調査に活用。

問 猿員2名が国家資格を取得。

問 猿員2名が国家資格を取得。

答 イノシシや鹿の生息域・移動ルートの空撮調査に加え、熊の日猟情報があれば、サーマルカメラで生息調査に活用。

木村健太議員



空き家把握のための地域と行政との連携は

高江企画財政課長
菱本安心
安全推進課長

住民からの連絡や
職員巡回で台帳に反映

問 空き家バンクへの登録件数を増やすための取組として、実態調査の方法は。

答 所有者等の情報確認は。

答 令和5年度に外部委託により実施し、空き家の所在地や建物の状態などの情報を台帳で管理。

問 空き家バンクの登録件数は増えているのか。

空き家バンクをご利用ください！！

あなたの空き家を買いたい・借りたい人がいます。
ぜひ空き家バンクの登録について井手町役場へご相談ください。

井手町空き家バンクについて

登録された物件情報を町のホームページなどで広く提供する仕組みです。
平成27年度の開始以来、多くの皆様にご利用いただいています。

□ポイント！<登録手続きがスムーズ！>
町と協力事業者（不動産仲介の専門家等）が登録手続きから契約までしっかりとサポートします。
※物件の登録料等は不要です。

□ポイント！<家中が片付いていなくても安心！>
空き家バンクを通じた売却や賃貸を行う場合、**残構家財の撤去費用やハウスクリーニングの費用そのほか最低限の修繕に係る費用について、町から補助※を受けられます。**
ですので、家の中が片付いておらずお困りの方も安心してご利用いただけます。
※1件当たり50万円が上限となります。また、契約後、一定期間にわたり利用が見込まれる場合に限ります。

□ポイント！<今井手町に住んでいなくても大丈夫！>
今住んでいるのが井手町外であっても、井手町に物件を持っている方であれば職員が随時相談に応じますので、ぜひ気軽にお問い合わせください。

移住・定住希望者の選択肢を増やすために

問 保健センターや旧庁舎、合敷ポンプ場、いづみ人権センターの駐車場以外



参加促進のために臨時バスの巡回を

答 直近5年間で25件增加。
からの相談件数は。

答 移住・定住希望者からの相談件数は。
法の考えは。

答 険箇所マップや避難計画へ反映するなど、地域防災における活用方法の考えは。

寺井社会教育課長 スポーツ協会と検討する

町民体育大会への参加促進の取組は

問 空き家の情報把握を危に努めたい。

答 必要に応じて消防団や防犯団体、自主防災組織と情報共有を行なう、地域防災力の向上に努めたい。

問 開催時に臨時に送迎バスを巡回させる考えは。

答 より多くの方に参加していただくための一つであることから、町スポーツ協会の意見を伺いながら検討していくたい。

問 これまで以上に多くの方々に参加していただけるよう、町スポーツ協会の意見を伺いながら検討していくたい。

答 これまで以上に多くの方々に参加していただけるよう、町スポーツ協会の意見を伺いながら検討していくたい。

総務文教常任委員会報告

多様な社会で活躍できる人材育成を目指して

委員長 脇本 尚憲

11月14日に、泉ヶ丘中学校国際交流・海外派遣事業の取組状況について委員会を開催しました。

国際感覚豊かな人材を育成するため、平成25年よりオーストラリアとの相互派遣の形態を隔年で実施しており、本年度は第7期の派遣が終了、これまで多くの生徒が国際交流を経験してきました。

行政からの説明を受け、派遣生

徒数、選考方法、派遣内容、受け

入れ時の交流環境、財源、今後の方針などの質疑応答を行いました。

事業開始から13年が経過し、海

外派遣報告会をきっかけに留学への意欲を高めた事例や、語学を生かし進路選択につながった事例が紹介され、事業の定着と成果が示



これまでの成果について説明がありました

された一方で、受け入れ時のホストファミリーや財源の確保も今後

の課題として挙げられていました。

本町では、多様な社会で活躍できる人材育成を目指し、今後も国際交流事業を継続していくとの説明がありました。

産業厚生常任委員会報告

「井手町人権尊重のまちづくり条例制定の件」「井手町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定の件」

委員長 鎌田 隆宏

12月17日に、4名の委員出席のもと、田長並びに副田長、関係者の出席を求め、審査を行いました。

今回、人権尊重のまちづくり実現のため、町及び住民等の責務を明らかにするとともに、あらゆる差別の解決に向けた体制の充実を図るため、新たに条例が制定されることになりました。

委員からは、条例における前文の内容や手続きの流れ、「人権尊重推進委員会」の委員構成、条例を定めるに至った経緯などについての質疑がありました。

また、令和8年度から開始となる「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定の件」では、制度概要やこれ



2つの新規条例を審査しました

までの経過、今後想定される事業展開、実施場所や予約方法などについての質疑がありました。

採決の結果、2議案ともに「賛成多数」で、「原案のとおり可決すべきもの」と決しました。

また、令和8年度から開始となる「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定の件」では、制度概要やこれ

議会の主な公務 (令和7年10月から12月まで)

10月分

日	曜日	公務内容	出席議員
10月7日	(火)	城南衛生管理組合議会(10月定例会)	岡田議員・谷田健治議員
10月16日	(木)	令和7年度近畿地方治水大会	奥田議長・鎌田議員
10月17日	(金)	井手町敬老祝賀式	奥田議長(全議員対象)
10月20日	(月)	城南衛生管理組合議会 決算特別委員会	岡田議員
		市町村議会委員長研修会	奥田議長
10月22日	(水)	例月監査	岡田議員
		井手町開発審議会	奥田議員・谷田副議長・脇本議員・鎌田議員
10月24日	(金)	城南衛生管理組合議会 廃棄物(ごみ・し尿)処理常任委員会事前説明	谷田健治議員
10月25日	(土)	ありがとう旧庁舎 ありがとう井手のまち	奥田議長
10月30日	(木)	城南衛生管理組合議会 総務常任委員会	岡田議員
10月31日	(金)	井手町都市計画審議会	谷田副議長・脇本議員・鎌田議員
		精華町町制施行70周年記念式典	奥田議長

11月分

日	曜日	公務内容	出席議員
11月5日	(水)	城南衛生管理組合議会 廃棄物(ごみ・し尿)処理常任委員会	谷田健治議員
11月12日	(水)	全国議長大会・国政懇談会・京都府町村議会議長特別研修会	奥田議長
11月13日	(木)	全国議長大会・国政懇談会・京都府町村議会議長特別研修会	奥田議長
11月14日	(金)	令和7年度井手町戦没者追悼式	奥田議長(全議員対象)
11月17日	(月)	城南衛生管理組合議会 議会運営委員会	岡田議員
11月19日	(水)	内外情勢調査会京都支部懇談会	奥田議長
11月20日	(木)	京都地方税機構 業務執行状況等説明会(南部ブロック)	小割議員
11月21日	(金)	令和7年度JR奈良線複線化促進協議会総会	奥田議長
11月26日	(水)	城南衛生管理組合議会(10月定例会)	岡田議員・谷田健治議員
11月27日	(木)	例月監査・定期監査・現場監査	岡田議員
11月28日	(金)	例月監査・定期監査・現場監査	岡田議員

12月分

日	曜日	公務内容	出席議員
12月2日	(火)	部落解放・人権政策確立要求井手町実行委員会第41回総会	奥田議長



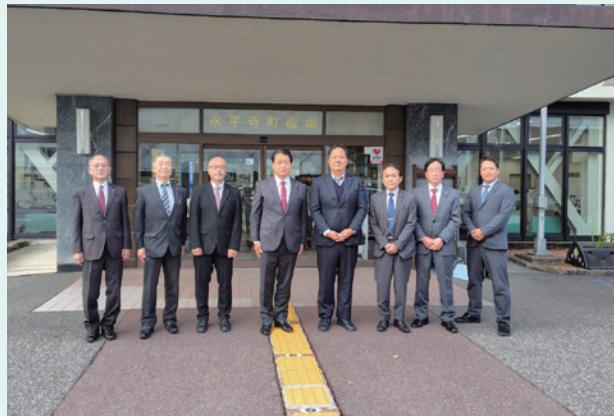
管
外
視
察
研
修
報
告

●永平寺町「えい住支援課」の取組と「ZEN drive」

10月28日に、町内の宅地分譲購入について、町からの助成などに取り組む福井県永平寺町へ視察研修に行きました。

移動を便利に、暮らしを快適にするため、2023年に国内初となるレベル4自動運転移動サービス「ZEN drive」を開始されており、「えい住支援課」が取り組む「永平寺町住まいの定住応援事業」などについても説明を受けました。

議 員	感 想 等
木村 健太	「えい住支援課」では、定住促進のため地区ごとに補助上限を調整しています。U・Iターン就業等支援金は「全国型」と「東京圏型」に区分されますが、特に全国型の世帯に多く活用されており、地域格差の解消を図っています。
谷田 健治	視察で強く印象に残ったのは、「永住」を支援するために、それまでの建設課・総合政策課から、2023年に永住を担当する新たな「えい住支援課」を創設するなど、役場の組織改革を行っていることです。定住人口の増加をめざす町の「やる気」を強く感じました。
鎌田 隆宏	移住専門の担当課をつくり支援を行うとともに、宅地分譲の条件に「地元自治会に入る」があります。地域に溶け込んでもらいたいのと災害時の対応にも繋がります。また、住民がこんな町にしたいという内容を実現するために「風景まちづくりの推進」を行っておられます。
小割 直彦	レベル4自動運転移動サービス「Zen drive」が、2023年5月21日から開始され、カートが約2キロを土日・祝日運行しています。今後、住民の足にもなりつつあるようですが、最高速度が12キロまでなど、生活の足にはなれないとの意見もあり、課題も多くあると思いました。
田中 保美	今後のまちづくりに向け、人口増を目指す定住支援と移動交通の取組を視察しました。移住定住や企業誘致を促進するための土地利用計画を学び、地域活性化を推進する上で、極めて有意義な研修となりました。
奥田 俊夫	区長からの空き地・空き家情報を活用し、宅地分譲で成果を上げる一方、「ZEN drive」は観光・レジャーには適ですが、生活路としての実用性には課題があるとの利用者の声がでています。
脇本 尚憲	地区別の補助金格差で町の意思（メッセージ）を明確に伝え、自動運転技術に観光資源の付加価値を加える姿勢が印象的でした。まちづくりへの戦略性と、先端技術を活かす独自の視点に強い関心を抱きました。
岡田 久雄	各区長から空き家情報の提供を受けるなど、地域を巻き込んだ先進地の定住促進策は非常に有効です。本町でもこうした先進事例を調査し、地域と連携した空き家活用に向けた働き掛けを検討・導入する必要があります。



永平寺町役場にて



先進的な取組について説明を受けました

●「小矢部市」のオンデマンド交通等について

10月29日に、市営バス事業として「チョイソコおやべ」を運行されている富山県小矢部市へ視察研修に行きました。

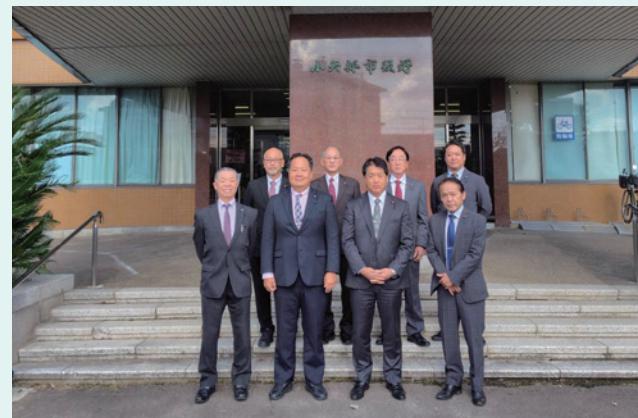
AIを活用したオンデマンド型の配車システムを導入し、事前予約方式によって複数人で乗り合い、定額運賃で移動する「区域運行型オンデマンド交通」を運行されています。

その他にも、「定住支援課」の特色あるまちづくり事業などについても説明を受けました。

議員	感想等
木村 健太	利用者のアンケート調査でも、大半が「大変満足」、「どちらかというと満足」との回答でした。市営バス料金に比べ利用料金は上がっていますが、自宅～目的地への移動ができ、喜んでおられるとのことでした。
谷田 健治	導入にあたっては、市の公共交通の現状・課題を踏まえ、「基本方針」・「理念」・「施策」・「取組」まで学ぶものが多かったです。民間のAIシステムの活用で、利用者にとって便利な交通手段になっていると感じました。
鎌田 隆宏	「おやべ型1%まちづくり事業」は、個人市民税の約1%(令和6年度予算800万円)を財源とする「地域活性化、特色あるまちづくりを市民自ら考え行動する事業」で、自治会離れや地域活性化にも良いと思いました。
小割 直彦	市民の足となる予約制の乗り合いバス「チョイソコおやべ」は好評なようです。料金は行き帰りでそれぞれ400円の負担ですが、市の面積・規模からして安いとの評判で、妥当な料金だと感じました。
田中 保美	AIを活用した配車システムを導入し、オンデマンド交通を運行しているところが勉強になりました。この研修を今後の議員活動に活かしていきたいです。
奥田 俊夫	利用の多い年代は80歳代で、大半は「満足している」、「どちらかというと満足している」と回答され、今では、予約が取りにくいとの声もあるようです。
脇本 尚憲	「交通弱者」という地域の社会問題に対して、持続可能な社会の実現という側面から、地元企業が協賛企業スポンサーとなり、運営費用を捻出していることが、とても良い取組だと感じました。
岡田 久雄	障害をお持ちの方や75歳以上であれば、自宅前を停留所とすることができますなど、住民に寄り添って停留所を設定されています。本町の「IDECA」も、誰もが利用しやすいよう、年齢等条件の緩和を図る必要があるのではないかと感じました。



担当者から説明を受ける議員



小矢部市役所にて

特集2 二十歳のつどい

二十歳のつどいの様子です。



祝 令和8年 井手町二十歳のつどい



令和8年 井手町

1月11日に開催された



いでたんが聞く

新米記者いでたんが町に出かけて、まちのこといろいろ聞いてみます。

今回は二十歳のつどいに出席された
皆さんに突撃インタビューをしてきました。



- ①将来の夢
- ②二十歳になつたいこと
- ③未来の井手町はどうなつて欲しい?
- ④好きな食べ物
- ⑤10年後の自分に何か一言



神村 愛華
(かみむらあなか)

- ①看護師
- ②友だちと飲みに行く
- ③飲食店やショッピングモール
が増えて欲しい
- ④フルーツ
- ⑤幸せですか?



森 香音
(もりかのん)

- ①仕事も私生活でも充実した、
人々の憧れとなる魅力的な人
- ②ヨーロッパ周遊
- ③温もりと活気のある心地よい町
- ④サーモン
- ⑤素敵な出会いを大切にして
これからも頑張ってください!



木村 南智
(きむらなち)

- ①脳外科の看護師になる!
かわいいお母さんになる!!
- ②友だちや家族といっぱい旅行に行く
- ③明るくていい町
- ④麻辣湯・フルーツ
- ⑤ゆるーく働いてかわいい子ども
産んでね



岸本 歩乃歌
(きしもとほのか)

- ①世界一の幸せ者になること!
- ②未だ見たことない世界を見
たい~
- ③人との繋がりがあたたかい町
- ④麻辣湯とアフスン
- ⑤今以上に自分らしくキラキラ
した人生歩んでね♪



森川 弾
(もりかわだん)

- ①公務員
- ②飲酒・運転
- ③首都
- ④お母さんが作るオムライス
- ⑤色々しんどいと思うけど頑張
ってください



福田 大輝
(ふくだだいき)

- ①鉄道関係の仕事
- ②仲良い地元の9人とだんのお
ばあちゃんで写真を撮ること
・早寝早起き
- ③飲食チェーン店がいっぱい
きてほしい
- ④魂心家力タメコイメオオメ
- ⑤まだ魂心家の汁完飲してます
か?



木村 暁史
(きむらあんじ)

- ①運命の人と出会う
- ②車に乗る
- ③コンビニを増やす
- ④納豆
- ⑤かわいい彼女がいるか



鬼防 壬陽人
(きぼうみひと)

- ①ホワイト企業に入る
- ②就活をがんばる
- ③飲食店が増えて欲しい
- ④焼肉 漬物 ラーメン
- ⑤太っていませんように



古川 孝太郎
(ふるかわこうたろう)

- ①可愛い子供がほしい
- ②海外進出
- ③駅の近くにコンビニが欲しい
- ④ピザ
- ⑤がんばれ

ご協力ありがとうございました!!